

第18回 和歌山糖尿病療養指導セミナーのご案内

和歌山県における糖尿病療養指導の向上を目的とした本セミナーも18回目を迎えました。
より多くの施設の様々な職種の方々と知識・技術を共有して頂き、和歌山の糖尿病療養指導のスキルアップを図りましょう。
ご興味のある医療従事者の皆様方には、是非ご参加いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

- 日時 : 2016年7月9日(土) 14:00-17:30
- 会場 : 和歌山県JAビル 11階「ABCホール」(JR和歌山駅前、地図は裏面に記載)
- 参加費 : 500円

参加人数把握のため、事前に所属施設・職種・人数を裏面の「参加連絡票」にてご連絡いただければ幸いです。
もちろん事前連絡がなくてもご参加いただけます。

製品紹介: HMG-CoA還元酵素阻害剤「クレストール」 アストラゼネカ株式会社 (13:50-14:00)

開会の挨拶: 日本赤十字社和歌山医療センター 栄養課 課長補佐 山本 陽子 (14:00-14:05)

特別講演 (14:05-15:15)

座長: 国保日高総合病院 栄養科 栄養技師長 岡井 明美
「糖尿病食事療法の最新の話～糖質管理の観点から～」
講師: 京都大学医学部附属病院 疾患栄養治療部 副部長 幣 憲一郎 先生

教育講演 (15:15-16:15)

座長: 小池クリニック 副院長 江川 公浩
「糖尿病医療学とは? 医療のヒューマンサイドに注目してみよう」
講師: 天理よろづ相談所病院『憩いの家』 内分泌内科 北谷 真子 先生

《休憩 10分》

グループディスカッション

テーマ: 患者の立場に立ったより良い療養支援について考えよう!

(16:25-17:25)

司会: 日本赤十字社和歌山医療センター 栄養課 課長補佐 山本 陽子
やよいメディカルクリニック 看護部 松島 かねこ

閉会の挨拶: 済生会和歌山病院 薬剤部 澤本成史 (17:25-17:30)

本セミナーは、日本栄養士会生涯教育【R23 102】2単位、和歌山県病院薬剤師会生涯教育認定1.5単位、日病薬病院薬学認定薬剤師制度【項目番号Ⅲ-2】2単位、和歌山県理学療法士協会生涯教育1単位および新人研修プログラム1単位、和歌山県臨床検査技師会生涯教育基礎20点取得できます。また和歌山県地域糖尿病療養指導士(WLCDE)更新5単位が取得できます。また、日本糖尿病療養指導士(CDEJ)認定更新のための研修会として(第2群)1単位を取得申請中です。日本糖尿病療養指導士(CDEJ)認定更新のための研修会CDEJの認定更新単位登録には5桁の「日本糖尿病療養指導士認定番号」が必須となりますのでCDEJ資格をお持ちの方は必ずお控えの上ご来場くださいますようお願い申し上げます。

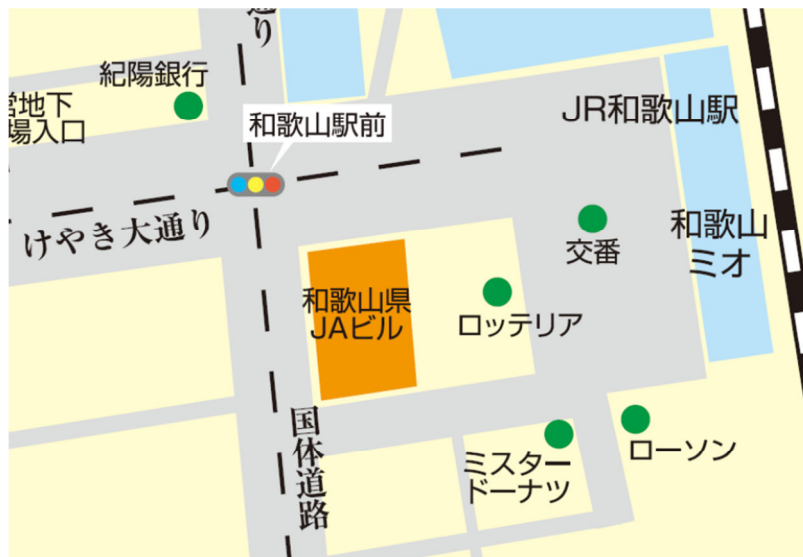
共催: 和歌山糖尿病療養指導研究会・和歌山県栄養士会医療部会・和歌山県病院薬剤師会・和歌山県看護協会
和歌山県臨床検査技師会・和歌山県理学療法士協会・アストラゼネカ株式会社

第18回 和歌山糖尿病療養指導セミナー 参加連絡票

名前	
御職種	
御施設	
ご連絡先・住所	
ご連絡先・お電話	
ご連絡先・メールアドレス	
会へのご提案 【当日のご質問等】	

ご連絡いただいた個人情報、当会参加受付以外に使用する事はございません。

会場：和歌山県 JA ビル(JR 和歌山駅前中央出口から徒歩3分) 11階『ABCホール』
和歌山市美園町 5-1-1 [TEL:073-488-5641](tel:073-488-5641)



『参加票・送付先』

アストラゼネカ株式会社 南大阪・和歌山営業所 西川宛

FAX: 073-431-7005

Mail: Tomoaki.Nishikawa@astrazeneca.com